

設 立 趣 旨 書

1 趣 旨

北海道遺産「天塩川」平成16（2004）年10月選定は、未だ原始の様相を呈し、人工工作物がなくノンストップで川下りできる区間が日本最長の157km（≒100マイル）を誇ります。

天塩川の大自然と触れ合い、河川景観や流域市町村に賦存する素晴らしい魅力を再発見し、環境保全等に対する関心を高める機会を提供するとともに、参加者やスタッフ、地域住民との交流を通じヒト、モノ、情報の提供や交換の場を創出し、天塩川流域圏の地域振興を図ることを目的に北海道カナディアンカヌークラブが中心となり「ダウン・ザ・テッシ実行委員会」を平成4（1992）年に組織化し、天塩川カヌーツーリング大会「ダウン・ザ・テッシ-オーペッ」を継続開催しています。

26年間にわたり、道内外に生涯を通じた親水スポーツの普及PRを図るとともに、カヌーツーリングの醍醐味と魅力、感動を伝える活動を展開してきた経験と実績をもとに、天塩川を活かした魅力ある地域づくりを一層推し進めるためには、社会的信用度や行政との契約など任意団体での限界を感じ、事業の遂行上、任意団体から「特定非営利活動法人ダウン・ザ・テッシ」に移行、設立することとしました。

加率的に進む人口減少、少子高齢社会の到来による地方の衰退を招き、地域資源を活用した、多様な地域社会の形成、活性化を図ることを目指し、地方創生が進められており、私たちの活動はまさに天塩川という資源を活用した流域活性化であります。

ツーリングイベントの開催、流域の歴史文化の伝承、テッシをはじめ河川景観保全、クリーンリバー活動、子どもから大人までの親水・自然体験活動、安全・安心なツーリングを目指し、河川パトロールの実施、河川防災や河川情報提供活動などを推進します。

流域市町村、北海道開発局、北海道関係振興局の指導支援のもと、平成4（1992）年から大会を運営してきましたが、行政からの事業受託や大会運営のリスク管理など、任意団体のままでは不都合が多く、NPO法人格を取得し社会的信用を高めることが必要とのことから、準備委員会を設立し今回の申請に至ったものです。

天塩川流域の河川環境を大切にしながら、地域住民、自治体、企業、団体、河川管理者などと連携し、河川空間の有効利用を通じて、流域の交流推進活動、河川環境の保全などに関する事業を行い、流域振興等に関係行政機関、流域団体等と連携し天塩川を通じた町づくりに寄与することを目的に設立するものです。

2 申請に至るまでの経過

平成 4年5月20日 ダウン・ザ・テッシ-オーペッ実行委員会(任意団体)設立
・以後、天塩川カヌーツーリング大会「ダウン・ザ・テッシ-オーペッ」を26回継続開催
平成29年4月15日 ダウン・ザ・テッシ実行委員会開催、準備委員会設立確認
平成29年7月 2日 設立準備委員会開催 NPO法人格取得を確認
平成29年10月14日 設立準備委員会開催 設立趣旨、定款、役員確認
平成29年11月23日 実行委員会開催 設立準備委員会報告 設立承認
平成29年11月23日 特定非営利活動法人ダウン・ザ・テッシ設立総会開催
平成30年1月31日 特定非営利活動法人ダウン・ザ・テッシ北海道知事認証
平成30年2月14日 同 法人登記完了